

通所型サービスC（短期集中予防サービス）

【委託事業所】

1	サービス提供の目的	<p>専門職による個別性に応じた複合的プログラムを集中的に提供することにより以下の状態をめざす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に支障ある行為を改善し、ADLやIADLが自立する</li> <li>・自分で外出できるようになることで閉じこもりが予防できる</li> <li>・自ら介護予防に取り組み、体力や生活機能の維持向上ができる</li> </ul>
2	サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○送迎実施</li> <li>○理学療法士または作業療法士が実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジャーの事前家庭訪問による評価と個別支援計画の作成</li> <li>・プログラムを実施。(個別対応40分以上) <ul style="list-style-type: none"> <li>ADLやIADLの自立に向けた支援</li> <li>心身機能の低下に対する改善</li> <li>屋外移動や公共交通機関の利用等、外出を自立するための支援</li> <li>終了後も体力や生活機能を維持するための予防方法の指導</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・定期的な家庭訪問による評価</li> <li>・家庭訪問により家族や居宅サービス事業者等に生活上の留意点や介護の工夫等の情報提供</li> </ul>
3	想定される対象者	<p>生活機能（ADLやIADL）改善、体力改善、閉じこもり予防等にし、専門職による集中的支援が必要と認められる者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改善の見込みや本人の改善の意思が明確であること</li> <li>・地域ケア会議等で利用が必要とされた場合</li> </ul>
4	利用回数	週1～2回、3～6か月以内で目標達成し終了（市の判断により、3か月間の延長可）
5	利用時間	1回2時間以上
6	単価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1回 5,060円</li> <li>○リハビリテーションマネジメント費：2,300円/月 <ul style="list-style-type: none"> <li>生活の場での評価、個別支援計画の作成、家族や居宅サービス事業者等への指導等を目的に、理学療法士、作業療法士のいずれかが利用者の居宅を訪問した際に算定</li> </ul> </li> </ul>
7	利用者負担額	1回 250円
8	サービス費用の請求方法	毎月、市に請求
9	併用できるサービス	訪問型サービス(移行型、緩和基準A、住民主体B)
10	限度額管理	限度額管理の対象外
11	サービス提供者	受託法人が運営する施設に従事する理学療法士・作業療法士等
12	実施基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人員 <ul style="list-style-type: none"> <li>管理者：1</li> <li>従事者：1以上 <ul style="list-style-type: none"> <li>資格要件：個別対応および訪問等が可能な理学療法士または作業療法士</li> <li>必要に応じ、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士、看護師等</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○設備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスを提供するのに必要な場所。(可能であれば、家事動作や入浴動作など実際にできることが望ましい)</li> <li>・必要な設備・備品</li> </ul> </li> <li>○運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者との契約および個別サービス計画の作成(1～2か月に1回見直し)</li> <li>従事者の清潔の保持・健康状態の管理</li> <li>従事者又は従事者であった者の秘密保持</li> <li>事故発生時の対応</li> <li>廃止・休止の届出と便宜の提供</li> </ul> </li> </ul>
13	備考	<p>※利用にあたり、本人の同意確認、診療情報提供書が必要。ケアマネから市に申し込み。(可否は市が判断) 診療情報提供書は自己負担(250単位)</p> <p>※食事代などの実費は報酬の対象外(利用者負担)</p> <p>※訪問看護、訪問リハ、通所リハの併用は不可</p> <p>※状態の変化等、必要性がある場合は、再申し込み可(可否は市が判断)</p>